

堺 アルフォンス・ミュシャ館 企画展「ミュシャ芸術博覧会リターンズ」を開催します

堺 アルフォンス・ミュシャ館では、企画展「ミュシャ芸術博覧会リターンズ」を開催します。

本展では、1900 年のパリ万博の会場をイメージして構成した令和 3 年度の「ミュシャ芸術博覧会」を基に、ミュシャのマルチなアートワークを紹介します。新型コロナウイルス感染症の影響による会期中途での一時的な休館から 5 年を経て、展示作品、展示構成等を新たにリニューアルしました。大阪・関西万博の余韻が冷めやらぬ中、改めて「ミュシャの芸術博覧会」をテーマに、巨大な油彩画や小さな絵葉書等を展示し、子どもから大人まで幅広い年齢の方にお楽しみいただける企画展です。

1 概要

展覧会名	企画展「ミュシャ芸術博覧会リターンズ」
日時	令和 8 年 8 月 1 日（土）～11 月 29 日（日） 午前 9 時 30 分～午後 5 時 15 分（入館は午後 4 時 30 分まで）
休館日	月曜日（ただし、8 月 10 日（月）、9 月 21 日（月・祝）、10 月 12 日（月・祝）、 11 月 2 日（月）、11 月 23 日（月・祝）は開館） 休日の翌平日（10 月 13 日（火）、11 月 4 日（水）、11 月 24 日（火））
場所	堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） （堺市堺区田出井町 1-2-200 ベルマージュ堺式番館） JR 阪和線「堺市」駅より西へ約 250m
観覧料	一般 510 円（410 円）、高校・大学生 310 円（250 円）、小・中学生 100 円（80 円） ※（ ）は 20 人以上 100 人未満の団体料金

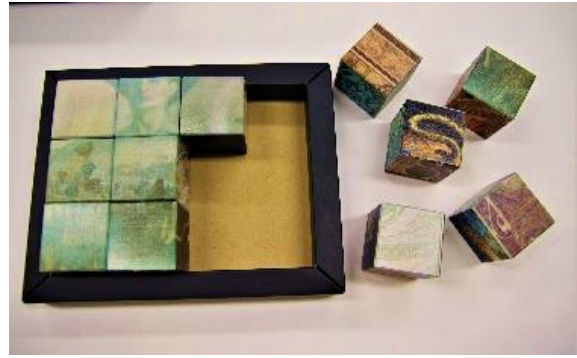
2 展示コーナー「やってみよう！」

子どもをはじめ幅広い来場者に楽しんでいただけるよう、展示室内にミニチュアのミュシャ館を再現し、来場者が作品の組合せやテーマを考え、学芸員の視点を体感できるキュレーション体験コーナーを設置します。また、立体パズルでミュシャの絵を完成させるキューブ型パズル等の体験を通じて、ミュシャの作品に触れることができます。

詳細は、別紙をご確認ください。



キュレーション体験コーナー



立体パズル Mu-CUBE

3 関連イベント

	ワークショップ 「キッチンリトグラフ」	ミュシャ館×ソフィア・堺 ミュシャ×プラネタリウム コラボトーク
日時	①8月23日(日) ②10月3日(土) 各日午後1時から(90分程度)	9月13日(日) 午後2時から(60分程度)
内容	家にある身近な材料を使って版画づくりに挑戦し、ミュシャのポスターがどのように制作されたのかを、手を動かしながら体験できます。	「星」をテーマにミュシャ作品を、プラネタリウム解説員とミュシャ館の学芸員がそれぞれの視点からお話します。
対象	どなたでも(小学生以下は保護者の同伴要)	
定員	10名	50名
料金	500円(材料費、現金のみ)	無料
申込	事前申込制・先着順 ①7月26日(日) ②9月5日(土) 各日午前9時30分に受付を開始します。 申込方法等の詳細は、以下の堺 アルフォン ス・ミュシャ館ホームページをご確認ください。 https://much.sakai-bunshin.com	申込不要・当日先着順

※イベントの参加には、本展会期中の観覧券(半券可)の提示が必要です。

4 アルフォンス・ミュシャ

- 19世紀末のパリで一躍人気のポスター作家として才能を開花させたアルフォンス・ミュシャ(1860-1939)は、芸術様式アール・ヌーヴォーを代表する画家として広く知られています。
- ミュシャのポスター作家としての成功は、稀代の女優サラ・ベルナル(1844-1923)との出会いにより、彼の名がパリ中に広まったことがきっかけです。
- 1900年のパリ万国博覧会への出展を経て、後年には祖国チェコへの芸術的貢献を願い、大連作《スラヴ叙事詩》をはじめ、チェコの独立と平和を願った油彩画等を制作しました。

5 堺市とミュシャの関係

- 堺 アルフォンス・ミュシャ館が所蔵するミュシャとその関連作家の作品約 520 点は株式会社ドイの創業者、土居君雄氏（1926-1990）の収集を基にしたものです。土居氏の没後に遺族によって堺市に寄贈されました。
- コレクションは、ミュシャのポスターや油彩画、素描や宝飾品等、世界有数を誇る体系的な作品で構成されています。
- 堺 アルフォンス・ミュシャ館では、ミュシャの初期から晩年期にまでわたる作品を展示し、様々なテーマでその創作活動を紹介しています。

問 い 合 わ せ 先	(企画展に関すること) 担 当 : 公益財団法人堺市文化振興財団 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市立文化館) 電 話 : 072-222-7227 ファックス : 072-222-6116
	(本市の文化振興に関すること) 担 当 課 : 文化観光局 文化国際部 文化課 電 話 : 072-228-7143 ファックス : 072-228-8174

あの展覧会が帰ってくる！



2026年8月1日（土）－ 2026年11月29日（日）

きて、みて、体験！

いろんなジャンルのミュシャ作品を楽しもう！



概要

ポスター（版画）だけでなくデッサン、挿絵、油絵、壁画、彫刻、ジュエリー、室内装飾など、幅広いジャンルの美術作品を手がけたアーティスト、ミュシャ。ミュシャのマルチなアートワークを1900年パリ万博の会場に見立て好評を得た2021年の「ミュシャ芸術博覧会」。新型コロナウイルス感染症の影響による会期中途での一時的な休館を経て5年、リニューアルした本展が帰ってきます！2025大阪・関西万博の余韻が冷めやらぬ今シーズン、改めて「ミュシャの芸術博覧会」をテーマに、巨大な油彩画から小さな絵葉書まで、こどもから大人まで幅広い年齢の方にお楽しみいただける展覧会です。

展覧会名 企画展「ミュシャ芸術博覧会リターンズ」

会期 2026年8月1日（土）から2026年11月29日（日）まで

会場 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館）

開館時間 午前9時30分から午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

休館日 月曜日（ただし8月10日、9月21日、10月12日、11月2日・23日は開館）
10月13日、11月4日、11月24日

観覧料 一般510円（410円）、高校・大学生310円（250円）、小・中学生100円（80円）
*（ ）は20人以上100人未満の団体料金

主催 公益財団法人堺市文化振興財団/堺 アルフォンス・ミュシャ館

後援 在堺チェコ共和国名誉領事館

協力 ソフィア・堺プラネタリウム

展示コーナー
「やってみよう！」

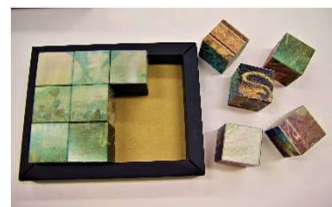
【1】キュレーション体験コーナー

君だけのミュシャ展をつくってみよう！
展示室内にミニチュア・ミュシャ館が出現！
あなたならどの作品をどんなテーマで展示しますか？
学芸員になったつもりで展覧会作りを体験できます。



【2】Mu-CUBE（ミュキューブ）

立体パズルでミュシャの絵を完成させよう！
当館（Mu-seum）が所蔵するミュシャ（Mu-cha）の作品を
マルチ（Mu-lti）にたのしめるキューブ（CUBE）型パズルです。
1つのセットで6つの作品が出来上がります。



【3】ミュシャ重ねおしスタンプラリー

7つのスタンプを探してかくれた絵柄を完成させよう！
*配布数限定、なくなり次第終了

対象：どなたでも

参加費：中学生以下無料、高校生以上有料（1枚100円）



※写真はイメージです。

【4】来館記念スタンプ

当館にしかないオリジナルスタンプを押そう！

【5】こども向けガイドブック

こども向けガイドブックで作品をより楽しもう！



関連
イベント

※イベントの参加には、本展会期中の観覧券（半券可）の提示が必要です。

【1】ワークショップ「キッチンリトグラフ」

家にあるもので版画を作ります。ミュシャのポスターが
どうやって作られたのかを身近な材料で体験できます。

日時：①8月23日（日）②10月3日（土）
13：00～（90分程度）

定員：10名（申込先着順、受付開始①7月26日（日）
②9月5日（土）各日9：30～）

対象：どなたでも（小学生以下は保護者の同伴要）

参加費：500円（材料費、現金のみ）



※写真はイメージです。

【2】ミュシャ館×ソフィア・堺

ミュシャ×プラネタリウム コラボトーク

「星」をテーマにミュシャ作品をプラネタリウム解説員と
ミュシャ館の学芸員がそれぞれの視点からお話します。

日時：9月13日（日）14：00～15：00（60分程度）

定員：50名（申込不要、当日先着順）

対象：どなたでも（小学生以下は保護者の同伴要）

参加費：無料



※展示室で自由にお話ししながら鑑賞できる「おしゃべりOKの日」も開催予定。

※イベント申込方法など、詳細については当館HPをご確認ください。

お問合せ

堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 担当：川口、藤本、井土
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116

E-mail) mucha@sakai-bunshin.com <https://mucha.sakai-bunshin.com> HP▶

